



古中だより「坂道」

〈めざす生徒像〉

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和4年度 第12号

8月25日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

35日間の夏季休業を終え、本日から2学期がスタートしました。夏季休業中は、次のような素晴らしい姿が見られました。

- 全国陸上大会や東北陸上大会、県中体連大会、キャッチボールクラシックで活躍する姿
- 3年生が学校で熱心に自主学習に励む姿
- 去年よりも多くの特設駅伝部員が朝早くからの練習に汗を流す姿
- 地区音楽祭や英語弁論大会に向けて一生懸命練習に取り組む姿
- 1、2年生が新チームで部活動を頑張る姿

一人一人が有意義な夏休みを過ごし、また一步成長できたのではないかと思います。そして何より、生徒が命に関わるような大きな事故や怪我がなく過ごせたことを大変嬉しく思います。保護者の皆様には様々な面でご理解・ご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。一日も早く学校生活のリズムを取り戻し、2学期も様々な場面で生徒が活躍することを願っています。

さて、2学期は1年の中でもっとも長い学期です。行事も盛りだくさんで、修学旅行(3年)や職場体験(2年)、ブリティッシュヒルズ研修(1年)、そして玲瓏祭などがあります。部活動でも県南駅伝大会や各種新人大会があります。学習面でも学習内容が多くなったり難しくなったりするなど、学力を向上させる上でとても大切な学期になります。このような2学期を

- 3年生にとっては高校受験に向けて学習を充実させる時期
- 2年生にとっては中学校生活の振り返しとなり今後学校の中心となる自覚を持つ時期
- 1年生にとっては1学期の反省を生かし中学生としての自覚をより一層深める時期

として、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

始業式では、全校生に向けて以下の三つの話をしました。ぜひ、お子様と一緒に話題にしていだければ幸いです。



【一つ目】命を大切に安全な生活を送ること。

- 登下校や休みの日の生活、そして学校生活の中にも危険は潜んでいることを自覚すること。
- くれぐれも自分や他の人の安全を脅かすような行動をせず、きまりを守り、相手を思いやり、落ち着いた生活を送ること。

【二つ目】自ら進んで学習すること。

- 授業では単に先生や友だちの話を聞いたりノートを書いたりするだけでなく、分からないことを積極的に質問したり、友だちとの対話を通して自分の考えを改善したりすることができるようにすること。
- 2学期(9月)より週末にタブレットを持ち帰ってA Iドリル(すららドリル)を行う取り組みを始めます。1、2年生は学校から出された課題(1日30分程度で終わる課題)に取り組み、3年生は高校入試に向けて自主的に取り組むこと。
- 与えられた課題に真剣に取り組むことが大切なことは言うまでもないが、それと同じくらい大切なのが自主学習など自分で計画的に行う学習であること。単に学習する教科や時間を決めるだけでなく、自分の苦手な内容や理解が不十分な内容は何なのかを考えたり、教科の先生にアドバイスをもらったりして、分からないことを分かるようにするための質の高い学習にすること。
- 3年生は高校受験に、1、2年生は今後の学習に非常に大きな影響を及ぼすことになるので、毎日の積み重ねを大切に学習を継続すること。

【三つ目】各種学校行事などを通して友だちとの絆を深め、学級、学年の団結力を高めること。

- 学校行事などを成功させるためには、その準備や運営で一人一人が自分の役割を果たすとともに、協力したり助け合ったりするなど、集団全体のことを考えて行動することがとても大切であること。
- 集団の中で生きる力を身に付けることは、今後の人生を豊かなものにする上でも非常に重要なこと。

なお、新型コロナウイルス感染症については福島県内や石川地区内でも連日多くの感染者が報告されており、引き続き十分な警戒が必要です。特に正しいマスクの着用(熱中症の危険がある場合には外す)と換気の徹底が重要です。併せて、3密の回避、こまめな手指消毒・手洗い等の基本的な感染症対策も徹底する必要がありますので、学校でも危機感をもって対策に当たります。そして、生徒はもとより家族にも発熱やだるさ、喉の違和感などの風邪症状があるときには、自宅で休養することを徹底するようお願いいたします。

なお、3年生の修学旅行についても行き先である首都圏の感染者数が極めて多い状況が続いていることから、古殿町教育委員会の指導のもと生徒の安全を第一に考え、9月の実施を延期し11月16日~18日に行き先を東北(岩手・宮城)方面に変更して実施します。8月8日(月)に臨時3学年役員会を実施し、学校としての考えをお伝えするとともに役員の皆様への考えを伺う機会をもちました。今後、具体的なことが決まり次第、3学年保護者の皆様にお伝えしていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

～全国・東北・県の舞台で古中生大健闘！～

夏季休業中に行われた全国中学校陸上大会をはじめ、東北中学校陸上大会、県中学校体育大会において、古中生が大健闘しましたので紹介します。

○ 全国中学校陸上競技大会

期日：8/18

会場：とうほう・みんなのスタジアム(福島市)

男子共通砲丸投

酒井佑真君(3年)

自己ベストの更新はなりませんでしたが、8位入賞までわずか15cmと**全国の舞台でも上位の力があることを示しました**。全国大会出場の経験と今回の悔しさをバネに今後も頑張っていきたいと思います。

○ 東北中学校陸上競技大会

期日：8/8～10

会場：カキログループアスレチックスタジアム(青森市)

男子共通砲丸投

酒井佑真君(3年)

自己ベストの13m57の記録で見事**第2位**となりました。また、全6投中4投で全国大会標準記録となる13mを超え、安定感が光りました。

3年男子100m

小針星砂君(3年)

予選で**11秒37の好タイムで3位**となりましたが、惜しくも決勝進出とはなりませんでしたが、**レース前半はトップを走るなど、素晴らしい走りを披露しました**。

○ 福島県中学校体育大会 卓球競技

期日：7/22～24

会場：白河市中央体育館

男子個人ダブルス

佐藤颯亮君・田所蓮生君組(1年)

惜しくも2-3で1回戦敗退。**3位に入賞した相手ペアから先にマッチポイントをとるなど大善戦でした**。

○ 福島県中学校体育大会 水泳競技

期日：7/22～24

会場：郡山しんきん開成山プール

女子200m個人メドレー

曾根柑那さん(1年)

県大会という大きな舞台で、貴重な経験を積む泳ぎをすることができました。**今回の経験を来年以降に生かしてほしい**と思います。



～美しいハーモニーを披露！～

8月24日(金)に石川地区小・中学校音楽祭がひらた清風中学校体育館を会場として開催されました。今年度は感染症対策の徹底のもと、生徒は他校の演奏を、保護者は自校の演奏のみを鑑賞することができました。昨年は無観客での開催でしたが、今年は自分たちの演奏を聴く観客がいるということで、**特設合唱部の皆さんは聴く人の心に響く合唱を披露しようと精一杯頑張り、6月中旬から夏季休業中まで熱心に励んだ練習の成果を発揮しました**。

今年もマスクの着用など、難しい条件下での演奏でしたが、課題曲の「Replay」と自由曲の「ピアノをひくひと」を見事なハーモニーで歌い上げ、**金賞を受賞**しました。惜しくも県大会出場はなりませんでしたが、**聴く人を魅了する感動的な素晴らしい歌声をありがとうございました**。



～野球部 キャッチボールクラシックで全国大会へ～

8月7日(日)に檜葉町総合グラウンド野球場でキャッチボールクラシックの県大会が行われ、本校野球部が全国大会(12/3 会場：県営あづま球場)への出場権を獲得しました。

キャッチボールクラシックは9人1チームが5人と4人に分かれ、7メートル離れて向き合い、投げ終わった選手は自分の列の最後尾につくことを繰り返します。制限時間の2分以内に何回キャッチボールができるかという、**キャッチボールの正確さとスピードを競う競技**です。古中野球部は県大会で106回を記録しましたので、**全国大会ではさらに記録の更新と上位入賞を目指して頑張りたい**と思います。おめでとうございます。



～PTA奉仕作業、お世話になります～

明後日27日(土)にはPTA奉仕作業が行われます。今年度は刈払機は使用せず、**校庭や花壇の除草、屋上の清掃、体育館の窓拭き等のご協力**をいただく予定です。早朝からの作業となりますが、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、可能な限り短時間で終了したいと思いますので、**ご協力をよろしくお願いいたします**。



～新しいALTが着任しました～

8月1日、本校にALT(外国語指導助手)として「アルバラシン エンジェルフェイス ビアネット」先生が着任しました。普段の呼び方は「**エンジェル先生**」でよいそうです。フィリピンのご出身で、今年の7月までは北海道の小・中学校で6年間ALTを務めていました。また、フィリピンで中学校の英語教師を務めた経験もあるなど、経験、知識ともにとっても豊かな先生です。夏休み中は早速、英語弁論大会に向けた指導を熱心に行いました。**2学期からは各学級週3時間、英語科の授業と一緒に学習**します。生徒の皆さんはエンジェル先生に**どんどん積極的に話しかけて(できれば英語で!)**、お互いのことを理解できるようにしてください。英語科の授業がこれまで以上に楽しくなり、生徒の皆さんの英語の力が高まることを期待しています。

